

富士通PCサーバPRIMERGYが快挙!



OBCの調査によると、PRIMERGYは、6年連続奉行シリーズで導入されたサーバNO.1となっています。(2012年3月現在)



LAN-WAN環境に加え、仮想化環境においてもOBCとの共同動作検証を実施しています。

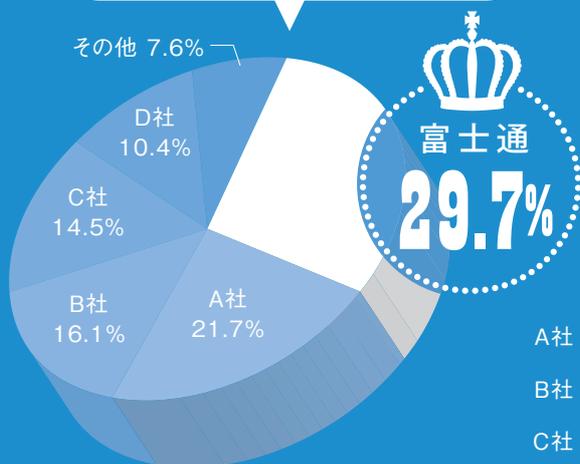
富士通PCサーバ PRIMERGYは 6年連続奉行No.1サーバに 選ばれました!

奉行EXPRESS 2012年冬号で実施した「奉行ユーザー サーバ利用実態調査」で、
富士通サーバが導入メーカー1位を獲得。

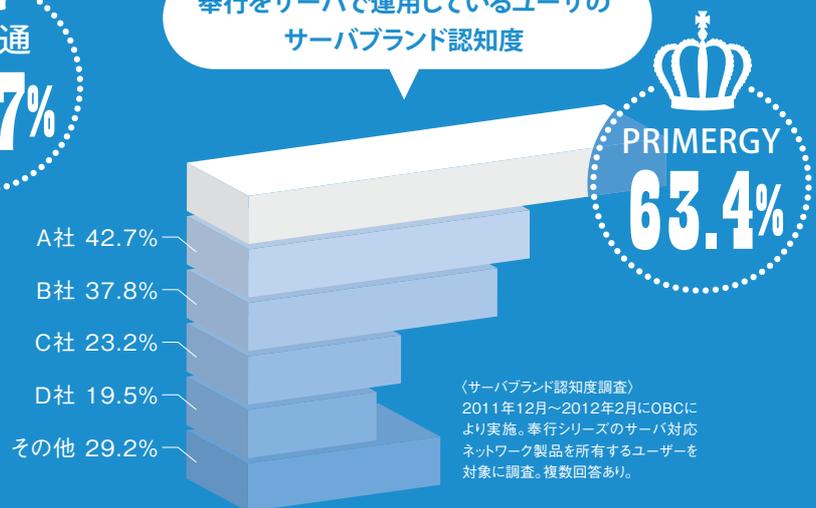
さらに、サーバブランド認知度の調査においても
富士通PCサーバPRIMERGYが1位に選ばれました。

これで富士通サーバは奉行ユーザー導入実績6連続No.1の獲得となりました。

奉行シリーズで使用している
サーバメーカー



奉行をサーバで運用しているユーザの
サーバブランド認知度



〈サーバブランド認知度調査〉
2011年12月～2012年2月にOBCにより実施。奉行シリーズのサーバ対応ネットワーク製品を所有するユーザーを対象に調査。複数回答あり。

奉行ユーザーがサーバを選ぶ際、最も重視するのは「信頼性」。
そんな目利きの奉行ユーザーが選んだのは、高信頼の富士通サーバでした。
性能も価格もサポートも、譲れない条件を満たしてくれる、
それが富士通サーバです。

省電力、静かな稼働音で、オフィスに最適。

プライマジー

富士通PCサーバ PRIMERGY。

企業にとって「節電」の対策はこれからも不可欠です。さらに、CO2排出量削減をはじめとする環境対策を積極的に推し進めていくことも企業にとって大きな課題となっています。PCサーバ「PRIMERGY」の省電力化を進めるとともに、「静音性」や「環境性能」も追及。お客様の企業価値向上に貢献できるサーバをこれからも開発、提供し続けてまいります。

とことん 省エネ

搭載CPU、PCIカード種類等を自動認識し、システム構成にあった最適な冷却ファンの回転制御により省電力を実現。^{*1}
また、80PLUS[®] Platinum認定を取得した高効率電源の採用等により、従来機種比較で約33%^{*2}の電力消費を削減します。

電力消費
約33%
削減



PRIMERGY RX200 S7

しっか り エコ

CO₂排出量
-6,081 kg

消費電力の低減により、CO₂の削減も実現。「PRIMERGY BX400」では同等性能のラック型サーバで構成されたシステムに比べ、CO₂排出量を6,081kg^{*3}も削減しました。



PRIMERGY BX400

時代の要請に応える省エネ設計
中小規模システムに最適なブレードサーバ

静音性
25 dB



PRIMERGY TX100 S3

静音、省電力などの環境要素がトップレベルにあるスーパーグリーン製品

すこぶる 静か

「PRIMERGY TX100 S3」では、かすかな音を感じる程度の約25dBの静音性を実現。「PRIMERGY BX400」は、低騒音モードを利用することで、サーバブレード8台構成の場合でも、図書館レベルの静けさ^{*4}である約45dBを実現しました。

富士通のPCサーバ プライマジー

PRIMERGY

プライマジー

検索

<http://jp.fujitsu.com/primergy/>

^{*1} 「PRIMERGY RX200 S7」の場合

^{*2} 「PRIMERGY RX200 S7」と従来モデル「PRIMERGY RX200 S6」にIntel[®] Xeon[®] プロセッサ E5606搭載時との比較。

^{*3} 「PRIMERGY BX400」と約6年前の当社製ラック型サーバ同等モデル「PRIMERGY RX200 S2」8台とLANスイッチ2台を1年間24時間運用した場合の消費電力量を比較して換算

^{*4} 東京都環境局「東京の環境2009」（2009年7月発行）平成21年7月発行環境資料第21013号登録第22号

●Intel、インテル、Xeonは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。●記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

お問い合わせ先:富士通コンタクトライン

0120-933-200

受付時間 9時~17時30分(土・日・祝日・当社指定の休業日を除く)



グリーン製品

グローバルな環境対策に則った
当社独自の評価規定をクリア。